

ミドル世代の就職に強い

介護実務者

経験豊富な講師陣と
優しい事務局員が一丸となって
皆さんの就職をサポートします



国家資格 介護福祉士にチャレンジしませんか？

※受験要件として介護実務者修了証明書と実務経験3年が必要です

募集期間 5月14日(木)～6月1日(月)

講座番号	10606	講座名	介護実務者		
介護指定年月日	平成28年8月8日	介護指定番号	指令社福第954号		
訓練期間	令和8年7月2日(木)～令和8年12月28日(月)		教材費	12,000円 (税込)	
訓練時間	9時10分 ～ 16時50分 (1時限60分)		定員	24名	
選考日	令和8年6月5日(金) ※集合時間は個別連絡		選考方法	面接	
申込方法	住所を管轄するハローワークに5月1日(金)以降お問い合わせください。				

大宮駅東口
徒歩4分



▼施設見学会のご予約はこちらから▼

受付時間 平日9:30～17:00

「介護実務者の施設見学会希望」とお伝えください

日建学院大宮校 ☎ 048-648-5555 (代)

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-234-ストゲート大宮ビル3F・7F

※受付は3Fにございます。外階段はご利用になれませんので、建物内のエレベーターをご使用ください。

カリキュラム概要書

No.	講座名(開講月)	No.10606	介護実務者	(7月開講)	定員 (最少開講人数)	24人(6人)	
実施施設		日建学院 大宮校					
パソコンレベル <small>(事務系・IT系及びパソコンを使用する場合は記入)</small>		初級	中級	対象者 <small>(具体的に記入)</small>	心身ともに健康で早期の再就職を目指し、学習と就職活動の両立が出来る方		
修了で得られる資格等		介護福祉士実務者研修課程修了証明書					
受講で目指せる資格等		介護福祉士(ただし修了後実務経験3年要) ケアマネジャー(必要実務経験要)					
目指せる就職先・職務等		訪問介護事業所・通所介護施設・介護老人保健(福祉)施設・グループホーム・訪問入浴・障がい者関連施設等					
区分	科目	教科	内容		時限数	DXリテラシーを含む場合は○を選択	
学 科	法定講義	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立の支援、人権と尊厳		10		
		社会の理解 I	介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割		13		
		社会の理解 II	社会と生活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施策、社会保証制度、障害者総合支援制度、介護実践にかかわる諸制度		31		
		介護の基本 I	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		13		
		介護の基本 II	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全		23	○	
		コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション		22	○	
		介護過程 I	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ		24	○	
		発達と老化の理解 I	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響		11		
		発達と老化の理解 II	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等		21		
		認知症の理解 I	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本		11		
		認知症の理解 II	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人への支援の実際		21		
		障害の理解 I	障害者福祉の理念、障害による生活障害心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本		11		
		障害の理解 II	医学的側面からみた障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際		21		
		医療的ケア	医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握、基礎的知識・実施手順(喀痰吸引、経管栄養)		56		
		こころとからだのしくみ I	からだのしくみ(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠)		20		
		こころとからだのしくみ II	人間の心理、人体の構造と機能、観察のポイント(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア)		60		
		応用講義	法定講義の応用	介護実務者研修法定講義の応用(介護職務の理解)		10	
		修了評価	修了評価	各科目ごとの修了評価		20	
		修了評価後解説	評価後解説	各科目ごとの評価後解説		20	
		オリエンテーション	オリエンテーション	演習オリエンテーション、見学オリエンテーション、見学報告会		8	
実 技	法定演習	生活支援技術 I	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)		24		
		生活支援技術 II	環境整備と福祉用具等の活用、生活支援技術(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階における介護)		42		
		介護過程 II	介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、自宅で暮らす高齢者の介護過程		30		
		介護過程 III	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、介護技術の評価		48		
		医療的ケア	喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習		24		
就 職 支 援	・(分野共通)就職支援は、訓練1か月当たり6時間以上実施し、うち「マナー接遇」を6時間以上実施すること。						
	就職支援	マナー接遇	第一印象の重要性・立居振る舞い・言葉遣い 他		6		
		社会人講話、会社説明会等 キャリアコンサルティング <small>(キャリアコンサルティングは、就職支援の時間中に実施する。期間中6回)</small>	履歴書・職務経歴書の書き方・面接対策・企業説明会 他		54		
見学等実習	職場見学	介護施設・デイサービス等の見学		12			
		入校式・オリエンテーション	入校式・オリエンテーション		2		
		ガイダンス・修了式	ガイダンス・修了式		2		
					【総時限数】	670	